

平成28年度「東村山市母子保健計画」主な課題の進捗状況

平成 29 年 3 月 9 日

子ども家庭部子育て支援課

課題1. 切れ目のない妊産婦・乳幼児への保健対策

	おもな取り組み	おもな展開方向	28年度の取り組み状況
1) 安心して妊娠・出産が出来るための支援	① 妊娠届出・母子健康手帳交付時の保健師による健康相談の充実	・妊婦の状況や家庭環境を的確に把握し、必要な保健指導を開始します。	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度より、妊産婦への支援強化と、子育て期までの切れ目のない支援の充実を目指し、嘱託助産師・嘱託保健師を「母子保健コーディネーター」と位置づけ、専任で母子健康手帳の交付からこんにちは赤ちゃん事業までの支援を行っています。 ・母子健康手帳の交付時、専門職による面接を受けた方に「子育て応援ギフト」をお渡しし、面接率のアップを図っています。 ・面接時には支援計画を立案し、母子保健コーディネーターや地区担当の保健師が速やかに支援を開始することが可能になりました。
		<ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦の健康管理の大切さを説明し、妊産婦自身が心と体の変化を理解し適切な行動をとることができるように支援します。 ・妊娠を機会に家族全員が心身ともに健やかに生活することが出来るよう支援します。 	
	② 妊婦健康診査、妊婦歯科健診の充実	・個別健診である妊婦健康診査(14回分)の受診票について、使用方法及び対象項目等を十分に説明し、医師の指示に従って健診を受けるよう勧奨します。	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健康診査は、H28 年度より子宮頸がん検診と HIV 検査、超音波検査が追加され、健診の充実を図りました。 ・妊婦歯科健診を、H28 年度より集団方式から個別方式に変更し、健診受診率のアップと、かかりつけ歯科医の案内を図りました。
		・妊婦の歯科疾患の早期発見・早期治療と、妊婦自身や生まれてくる子どもの歯科保健意識の向上を図ります。	

計画指標

項目		ベースライン値※	実績値	目標	実績 (H28 年度は 12 月末現在)	
指標	妊娠中の妊婦の喫煙率	3.8%	2.9%	減らす	H27 年度 2.9%	H28 年度 2.2%

※ベースライン値出典元 平成25年度・26年度厚生労働省科学研究度
平成25年度地域保健・健康増進事業報告

課題3. 子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり

	おもな取り組み	おもな展開方向	28年度の取り組み状況
2) 子育て世代の親が孤立しない地域づくり	②親子と地域の資源をつなぐ支援	・地域の子育て支援団体と協働で事業を行い、身近な場での育児支援の充実を図ります。	・東村山市子ども・子育て支援事業計画に基づく「エリアネットワーク会議」に、その地区の担当保健師が参加する体制を整え、情報交換や事業への参加等を通し、地区の課題の把握に努めています。
		・子育て総合支援センターや子育てひろば、児童館、一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業などの情報提供や紹介を行うとともに、連携を図っていきます。	

計画指標

項目		ベースライン値※	実績値	目標	実績 (H28年度は12月末現在)	
指標	この地域で子育てをした と思う親の割合	91.1%	68.1%	増やす	H27年度 68.1%	H28年度 80.3%

課題4. 育てにくさを感じる親に寄り添う支援

	おもな取り組み	おもな展開方向	28年度の取り組み状況
1) 子どもの発達過程に応じた支援の充実	様々な機会をとらえた子どもの心身の状態や発育・発達の偏り、疾病などの問題の早期発見、早期支援	・乳幼児健康診査や、乳児家庭全戸訪問事業、電話や面接相談等において子どもの発育・発達、疾病などの問題の早期発見をし、経過観察健診、経過観察グループ、発達健康診査、家庭訪問等で支援します。	・平成23年度より年中相当の児童に対し、発達に関するアンケートとリーフレットを送付していますが、今年度は心配の有無にかかわらず、全員にアンケートの返送をお願いし、その内容をもとに、関係機関との連携を推進しています。
		・必要に応じ、医療機関、子ども相談室(旧幼児相談室)等への紹介、その他関係機関との連携を図ります。	

計画指標

項目		ベースライン値※	実績値	目標	実績 (H28年度は12月末現在)	
指標	子どもの社会性の発達を知っている親の割合	83.3%	87.56%	増やす	H27年度 87.56%	H28年度 73.3%

